

記者発表資料

スムーズ横断歩道などの対策により車両速度を抑制しました ～ビッグデータを活用した交通安全対策～

横浜市道路局と国土交通省横浜国道事務所は、緑区中山町地区で、ETC2.0ビッグデータを活用した生活道路の交通安全対策に取り組んできました。

平成30年11月の実証実験を踏まえ、スムーズ横断歩道などを設置し、令和2年3月から本格運用しています。

令和2年9月までのビッグデータを分析した結果、車両の走行速度は目標の30km/h以下に抑制できていることが分かりました。

【実施概要】

■ 対策区間

横浜市緑区中山町地区
(住所: 緑区中山二丁目・三丁目)
区間延長: 約650m

■ 主な対策内容

スムーズ横断歩道: 2箇所
ハンプ: 2箇所
狭さく: 1箇所
交差点カラー舗装: 1箇所



【スムーズ横断歩道】

横断歩道の位置に「ハンプ」を設置することにより、横断歩道が歩道の高さまで上がることで、車両の速度を低下させ、歩行者が安全に横断できます



記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ
横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会

お問合せ先

【スムーズ横断歩道の設置等に関すること】

横浜市 道路局 道路部 施設課

施設課長 櫻井 暁人(さくらい あきひと) TEL 045-671-3557

施設課担当課長 鈴木 禎晃(すずき さだあき) TEL 045-671-2730

【ビッグデータを活用した安全対策の効果に関すること】

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

副所長 山中 直人(やまなか なおと) TEL 045-311-2981(代)

交通対策課長 青木 雅人(あおき まさと)

○対策内容

ハンプ(2箇所)

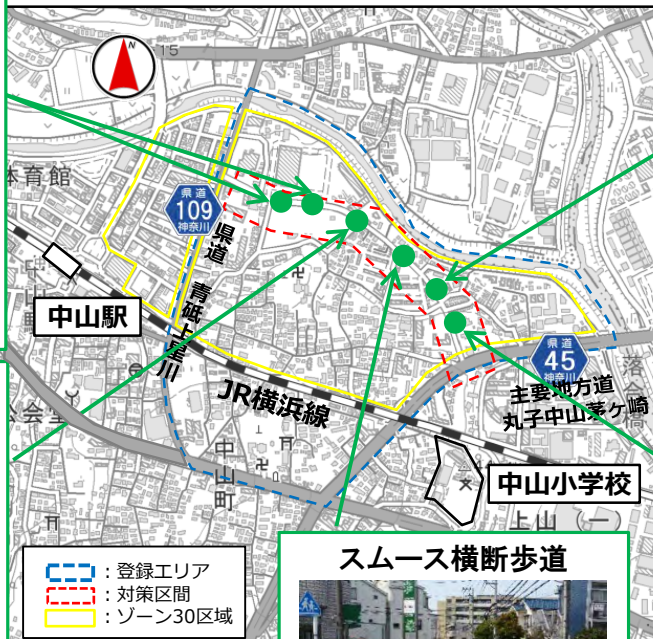


道路上に台形状の凸部を設置することにより、車の速度を低下させる

スムーズ横断歩道



横断歩道の位置に「ハンプ」を設置することにより、横断歩道が歩道の高さまで上がることで、車両の速度を低下させ、歩行者が安全に横断できるようにする



狭さく



道路を狭くすることにより、すれ違わず、ゆずりあうことで車の速度を低下させる

交差点カラー舗装



交差点内を赤く塗ることにより、ドライバーに注意喚起する

スムーズ横断歩道

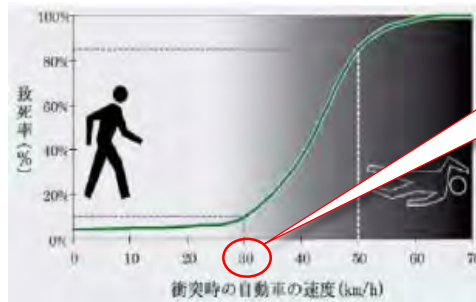


この地図は、国土地理院の地図に対策実施箇所等を追記しました

○対策効果

様々な対策の結果、速度抑制の効果が持続して表れており、対策の有効性が検証できました。

▼生活道路における速度抑制の必要性

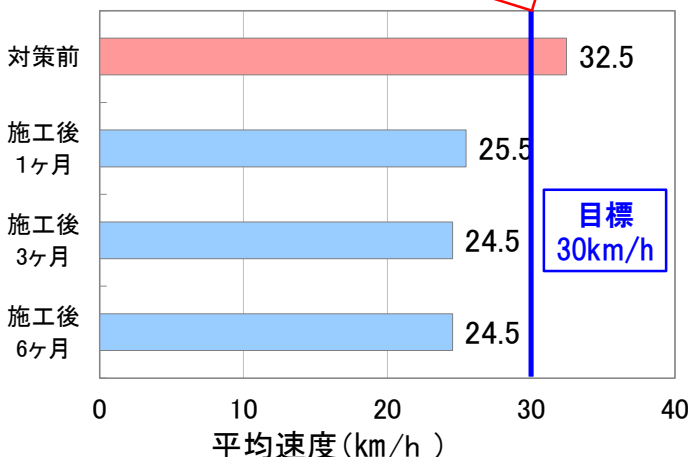


30km/hを超えると、歩行者の死亡事故は急激に上昇

<出典>
 速度マネジメント報告書
 (世界保健機関)

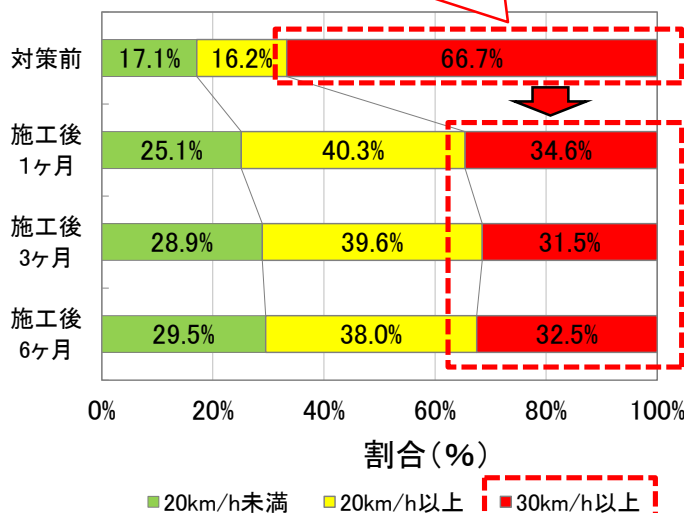
▼走行速度(対策区間)

目標の30km/h以下に抑制



▼走行速度の割合(対策区間)

30km/h以上の車両割合が減少



分析データ：ETC2.0プローブデータ

・対策前：2017/11/22~12/16、施工後1ヶ月：2020/4/1~4/30、施工後3ヶ月：2020/6/1~6/30、施工後6ヶ月：2020/9/1~9/30 (2/3)

<参考>中山町地区におけるこれまでの取り組み

○地域の課題(対策前)

中山町地区では、周辺の幹線道路を避けて対象区間（ゾーン30区域内及び通学路）をスピードを出して通過する車両が多く、横断歩道部では歩行者が渡りにくい状況にありました。また、ETC2.0ビッグデータの分析結果からも速度超過等が確認されており、通勤・通学する方や地域の皆さまにとって危険な状況であり、早急に対応を講じる必要がありました。



横断歩道部で歩行者が渡りづらい

○中山町地区における交通安全対策協議会について

平成30年8月に地域住民と小学校、警察、国土交通省、横浜市等で構成される「交通安全対策協議会」を設立し、安全対策の検討をスタートしました。

本対策施工前に仮設スムーズ横断歩道等の実証実験を行い、速度抑制効果を確認することができたため、対策内容について地域住民と意見交換を行い、本施工を実施しました。

経緯



▼協議会メンバー

協議会メンバー
中山町自治会
中山小学校
緑警察署
横浜市緑土木事務所

オブザーバー

国土交通省 横浜国道事務所
学識経験者(埼玉大学 久保田教授)

事務局

横浜市道路局施設課

▼協議会の様子



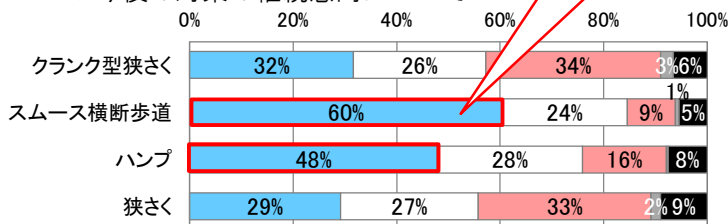
▼実証実験(仮設スムーズ横断歩道の設置) : H30. 11. 20~H30. 12. 17



スムーズ横断歩道
・ハンブは今後も
対策すべき

▼実証実験(アンケート調査結果)

Q: 今後の対策の継続意向について



■今後も対策すべき □どちらとも言えない ■対策の必要はない ■その他 ■無回答 N=278人 ※中山町地区住民